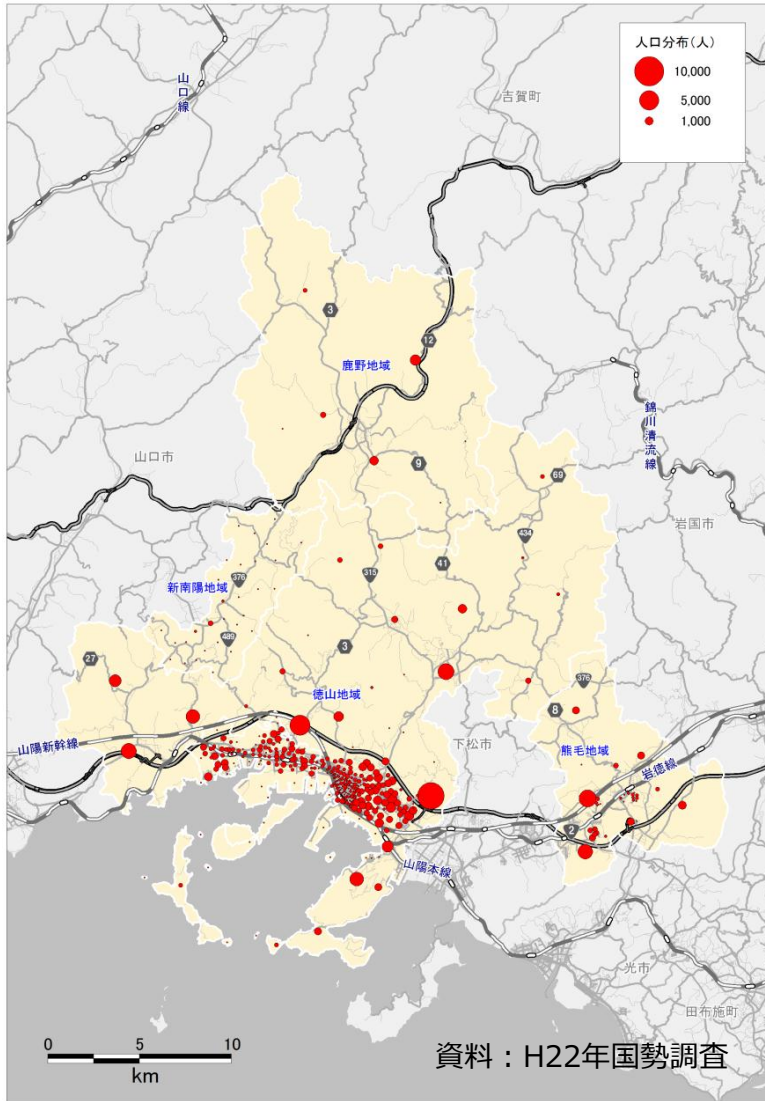


周南市の現況とまちづくりの方向性、 公共交通の問題点等について

人口

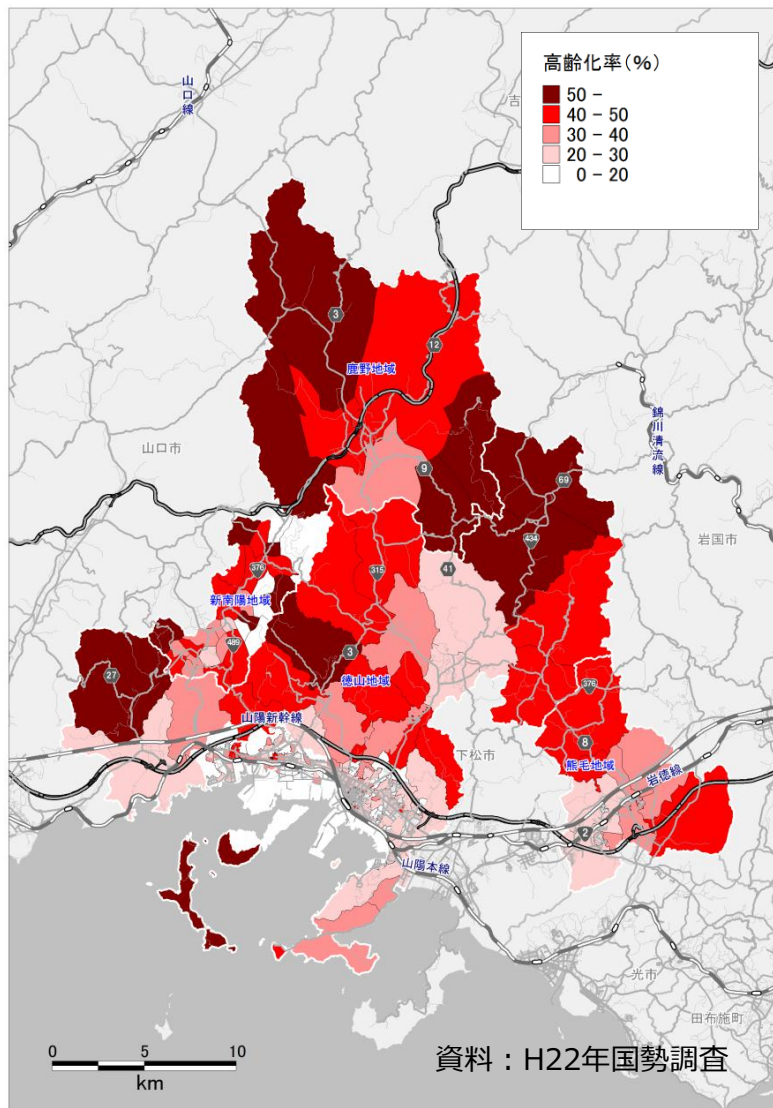
2



- 南部（都市部）に人口が集中
- 特に徳山駅以東に多くの人口が分布
- 北部には比較的小規模な集落が分散的に分布

高齢化の状況

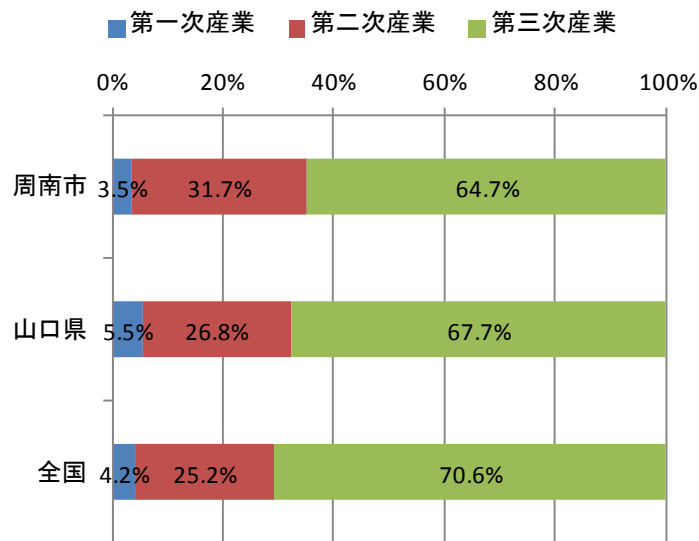
3



- 北部（中山間部）や島しょ部を中心に高齡化率が高い
- 沿岸部の人口集中地区の高齡化率は比較的低い

産業

4



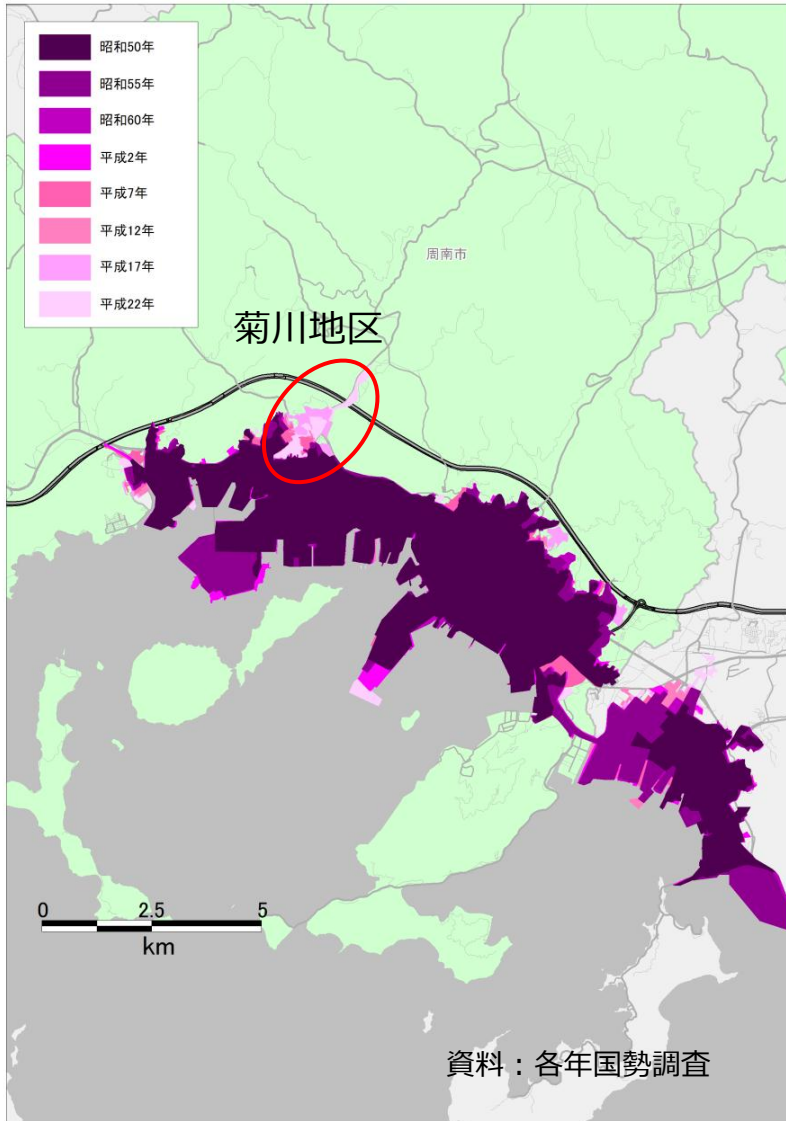
▲産業分類別の就業者数割合

資料：H22年国勢調査

- 旧徳山海軍燃料廠から発展した石油コンビナートが沿岸部に立地
- 産業別就業者数は第二次産業が比較的多い
- 北部では梨やブドウなどの農業も盛ん

市街化の状況（DIDの変遷）

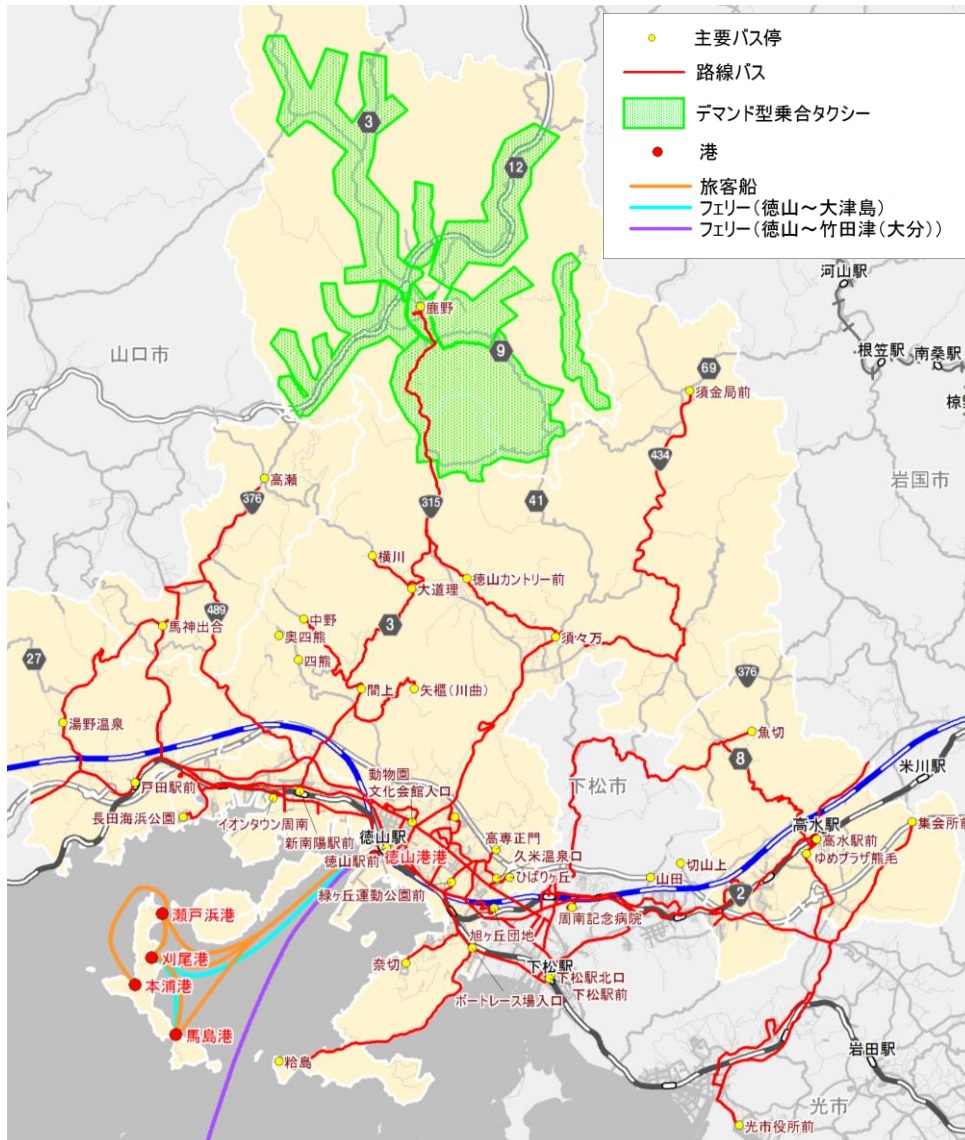
5



- 多くの人口集中地区は古くからのもの
- 近年は菊川地区等の周辺部で少しずつ市街地の拡大が見られる

公共交通の現状

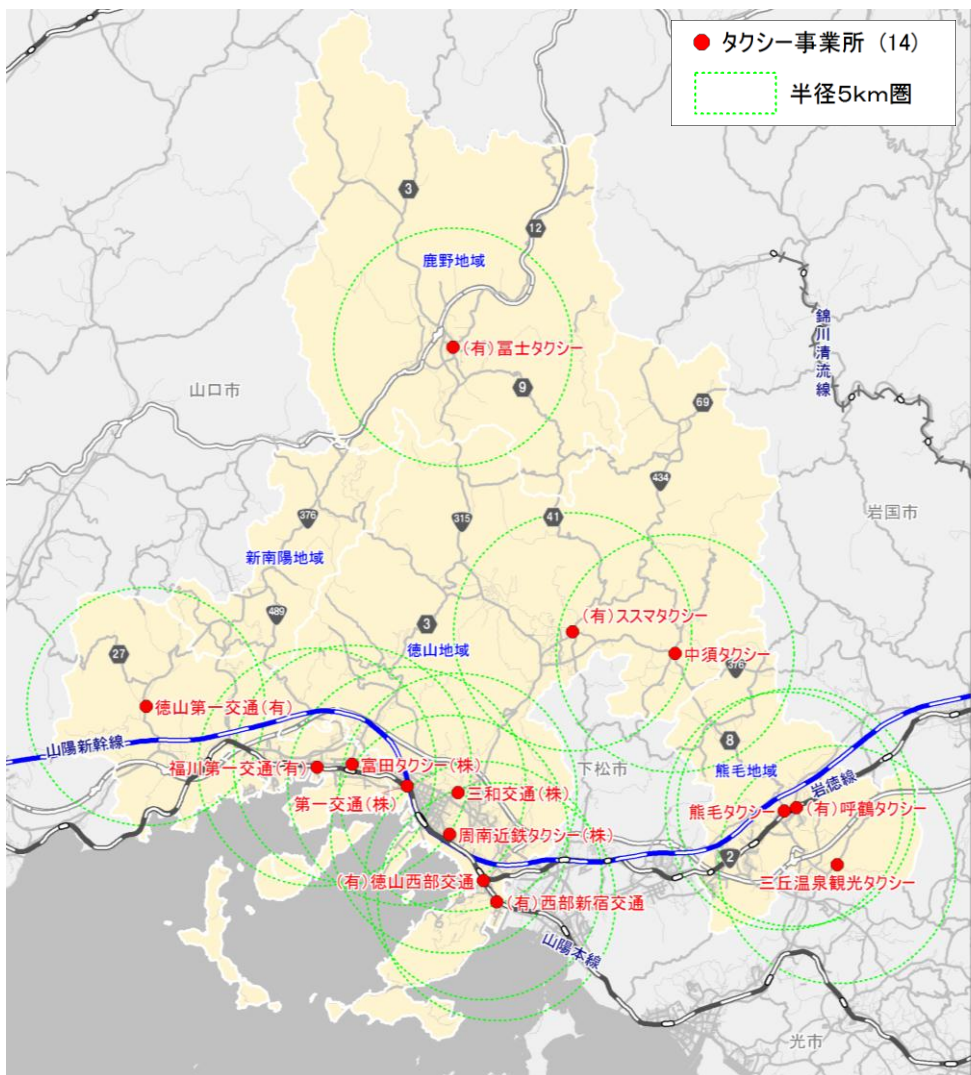
6



- JR山陽新幹線が徳山駅に停車
- JR山陽本線、岩徳線が市内を横断
- 大津島（離島）や竹田津（大分県）が航路で結ばれている
- 市内の各地域は、主に徳山駅や新南陽駅、下松駅等を拠点とする路線バス路線で結ばれている
- 最北部の鹿野地域等にはデマンド型乗合タクシーが運行

タクシー事業所の分布

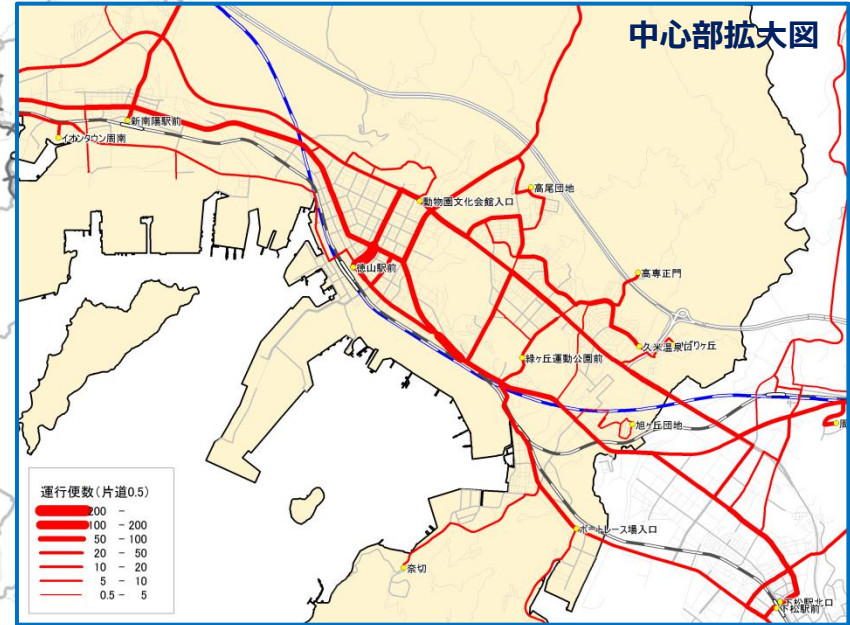
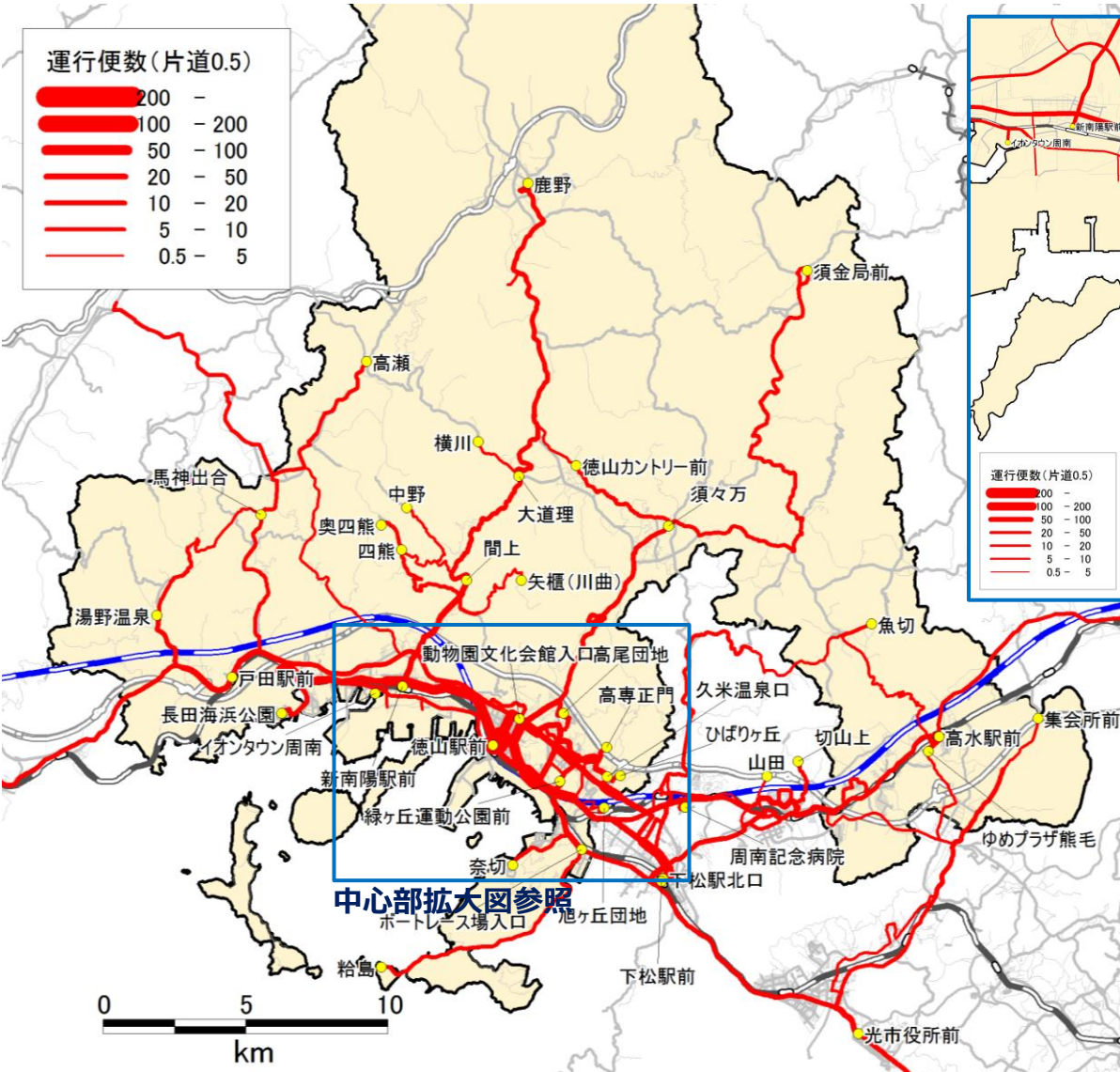
7



- タクシーは鉄道やバス等では対応できない個別の移動ニーズに対応
- 大規模な事業所は南部に集中
- 北部は比較的規模の小さい事業所が中心
- 一部の地域はタクシー事業所から大きく離れている

※山口県タクシー協会のHPより作成（個人タクシーを含まず）

路線バスの運行便数（平日）



主な交通結節点の現状

10



徳山駅前のバスのりばの状況①



徳山駅前のバスのりばの状況②

主な交通結節点の現状

11

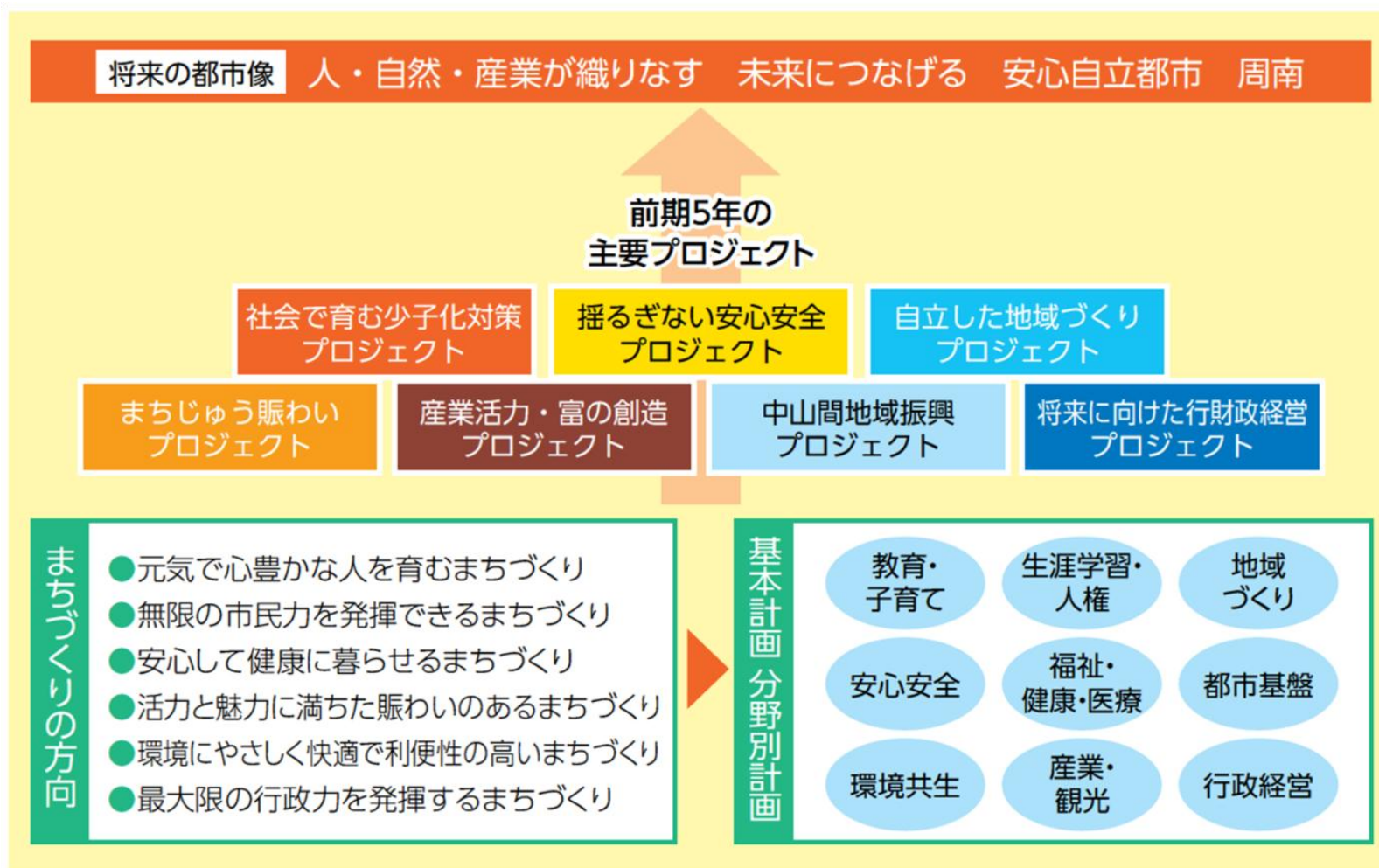


新南陽駅前のバスのりばの状況



下松駅前（北口）のバスのりばの状況

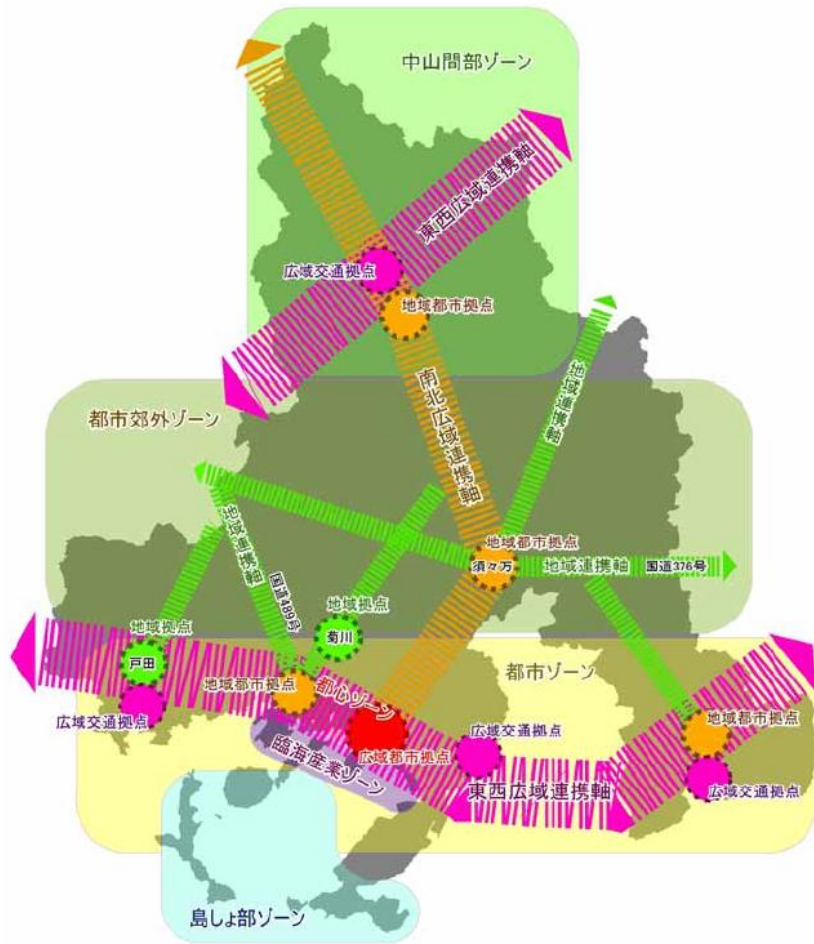
まちづくりの方向性



▲第2次周南市まちづくり総合計画（しゅうなん共創共生プラン）の概要

都市構造の方向性

13



※本図は大まかな範囲を模式的に示したものです。

▲都市計画マスタープランに示された将来都市構造図

※ゾーン区分は都市計画マスタープランのものであり、
本計画（地域公共交通網形成計画）のものではない

- 徳山中心部が広域都市拠点
- 地域都市拠点として新南陽、須々万、鹿野、熊毛の中心部
- 広域連携軸や地域連携軸を意識し、これらの拠点をネットワークで結ぶ必要あり

現時点での問題点

14

- 移動ニーズと路線設定のミスマッチ（新たな目的地となる施設の立地に合わせた路線再編の必要性）
- 利用実態や需要に対して非効率になりがちな長大バス路線の存在（中山間部等はモード転換等の必要性）
- バス等の乗合交通で対応できない細かな需要に対応する、公共交通としての乗用タクシーの存続危機（特に中山間部）
- 高齢ドライバーが増加する中での新規需要の未開拓
- 東西方向の移動に比べて負担感の大きい南北方向の移動における運賃負担